

# Sally Field

◆サリー・フィールド

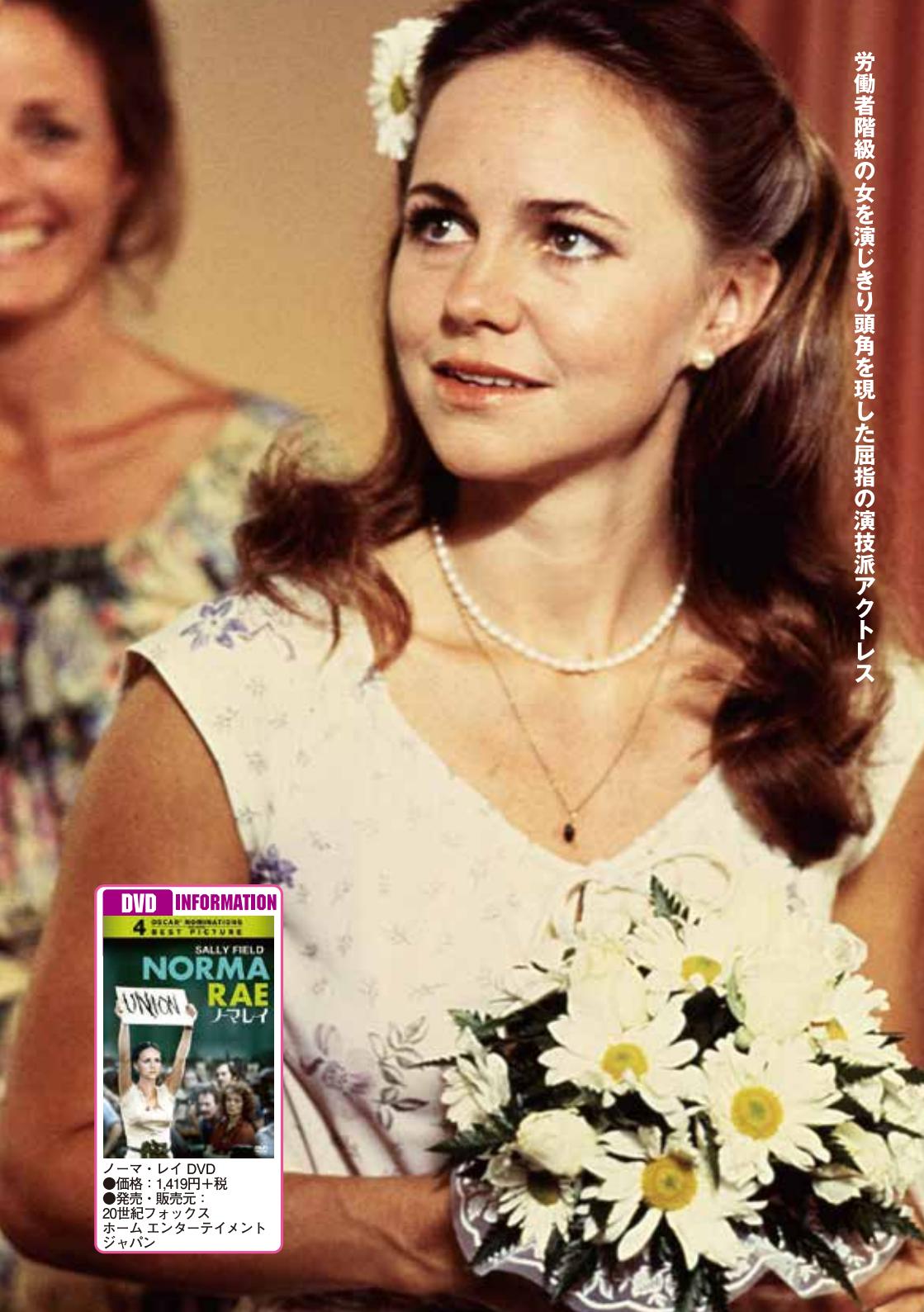


**HEROINE**  
Of American New Cinema

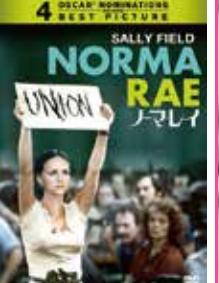
## ノーマ・レイ

NORMA RAE 1979年

監督 マーティン・リット  
脚本 アーヴィング・ラヴェッチ  
製作 ハリエット・フランク・Jr.  
タマラ・アセイエフ  
アレックス・ローズ  
出演者 サリー・フィールド  
ロン・リープマン  
音楽 デヴィッド・シャイア  
撮影 ジョン・A・アロンゾ  
編集 シドニー・レヴィン  
配給 20世紀フォックス  
公開 1979年3月2日／1979年9月29日  
上映時間 119分



### DVD INFORMATION



ノーマ・レイ DVD  
●価格：1,419円+税  
●発売・販売元：  
20世紀フォックス  
ホームエンターテイメント  
ジャパン

女性映画の時代があった。『愛と喝采の日々』『結婚しない女』『ジユリア』…1970年代末に次々とされた。『ノーマ・レイ』(79年)は、そんな時代に作られ、アカデミー賞では作品賞ほか4部門にノミネートされ主演女優賞、歌曲賞を受賞した。サリー・フィールドの熱い演技が世界中で共感を呼んだ。

『ノーマ・レイ』が描いた世界は、単に女性の生き方というだけでなく、アメリカ南部の紡績工場で働く女性、男性、労働者の生き方そのものだ。それは、21世紀の今日でも古びない。こうした骨太の作品が大手配給で公開される機運が、当時のアメリカ映画界にあつた。女性の社会進出や地位向上が進んだのと無関係ではない。

紡績工場で働くノーマ・レイは、一児の母親。一人は酒場の喧嘩で殺された最初の夫の子であり、もう一人はその後に生んだ父なし子だった。ノーマの父も母も同じ紡績工場で働いている。工場に組合はなく工員たちはコキ使われていた。ある日、ニューヨークから来たルーベン(ロン・リープマン)という男が、ノーマに工場に組合を作ろうと語りかけた。

労働者階級の女を演じきり頭角を現した屈指の演技派アクトレス